

XBRL、融資業務における実用化にむけて前進 ～e-Tax全国展開に対応し、金融機関がXBRLデータの有用性を確認～

XBRL Japan（注1）は、2004年6月に全国で開始された国税電子申告・納税システム（e-Tax）（注2）に対応して、e-Taxに用いられるXBRL（注3）形式の財務データが、金融機関の融資業務においても活用することが可能であり、さらに、融資先企業が借入申込を行う際に必要な情報をXBRL形式で作成することが可能であることを実証いたしました。

現在、金融機関の融資業務において、法人税確定申告書に添付される財務諸表は融資審査に必要不可欠な書類であります。今後、政府の推進するe-Japan構想の進展により、各企業のe-Tax対応が進むことで、財務諸表はXBRLで記述された電子データとして取り扱われることが想定されます。金融機関にとっては、融資先企業がe-Tax用に作成したXBRL形式の財務データを入手し、融資審査システムで自動処理することにより、融資業務プロセスの効率化が期待されます。

このたび、XBRL Japanでは、大手行もメンバーとなっている金融委員会において、融資業務におけるXBRLの実用性を確認するための実証実験を実施いたしました。この実験では、融資手続きの際に必要な財務諸表以外の情報もXBRLで記述するための「融資タクソノミ」を開発しました。「融資タクソノミ」は、財務データに加えて、借入申込額や借入条件などといった財務データ以外の必要情報から構成されており、財務諸表部分についてはe-Taxで作成したXBRLデータを取り込むことができます。借入申込額や借入条件など、金融機関にとって共通化が可能な項目は、融資タクソノミの共通項目として設定されており、融資先企業はこの融資タクソノミを利用してXBRLの融資申込みデータを作成することにより、金融機関ごとに融資申込みデータを作成する手間を省くことが可能になります。実証実験では、この「融資タクソノミ」を使用して、XBRLによる融資申込みデータを作成することが可能であること、融資業務においてXBRLデータの授受が可能であること、及びXBRLによるデータ自動処理によって融資業務効率化の可能性があることなどを確認することができました。XBRL Japanでは、今後、さらに実務的な実証実験に取り組むとともに、金融機関の融資業務に即したタクソノミやXBRLデータ作成方法の標準化に向けた提言を行っていく予定であります。

XBRL Japanは、政府のe-Japan構想の発展に寄与するとともに、今後も電子政府・自治体や、民間企業におけるXBRLの活用について提言してまいります。

(注1) XBRL Japan (会長：金井 淨～公認会計士・日本公認会計士協会 元常務理事～)

XBRL Japan (エックス・ビー・アール・エル・ジャパン) は、XBRL International が開発した XBRL に関するタクソノミ (用語体系) の日本語化ならびに日本語版タクソノミの開発、普及及び啓蒙などを目的として、米国公認会計士協会からの依頼に基づき、2001 年 4 月に設立されました。日本公認会計士協会をはじめ、財務情報サプライチェーンに関係する有力企業・団体に幅広く会員として参加していたいており、日本における XBRL の普及、ならびに日本の財務情報のためのタクソノミの開発などに精力的に活動しています。世界で急速に進むデジタル化の中で、XBRL Japan は、XBRL 世界組織の中で最も積極的に活動している組織のひとつとして注目されています。

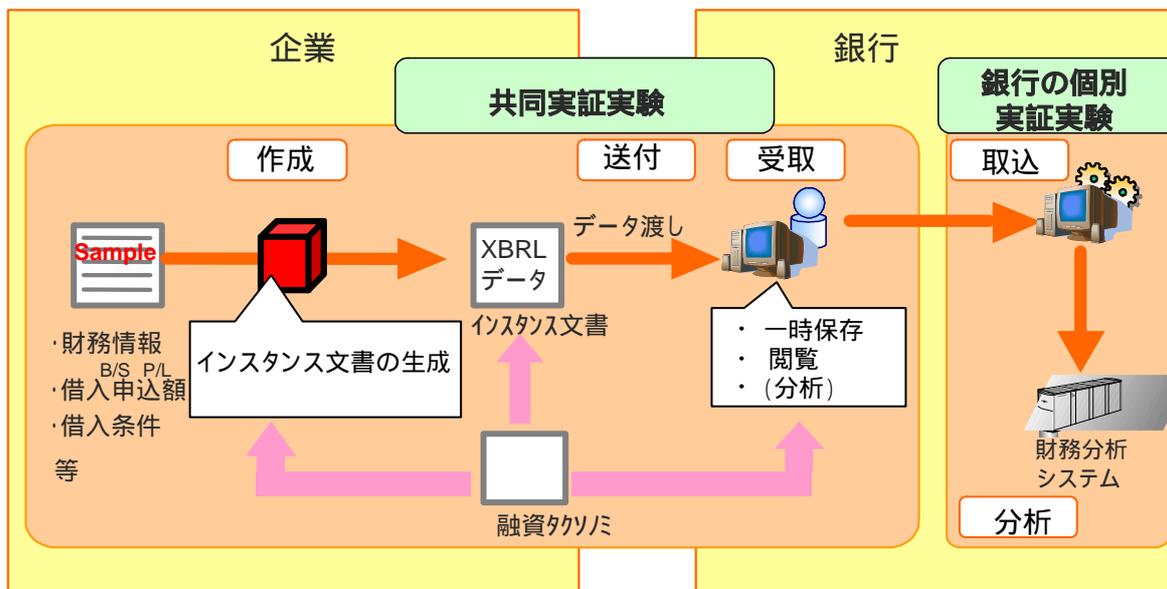
(注2) 国税電子申告・納税システム (e-Tax) の詳細は、国税庁の e-Tax ホームページ (<http://www.e-tax.nta.go.jp/>) 参照ください。

(注3) XBRL について

XBRL (eXtensible Business Reporting Language) は、各種財務報告用の情報を作成・流通・利用できるように標準化された XML ベースの言語です。XBRL 仕様 (XBRL Specification) はソフトウェアやプラットフォームに関係なく電子的な財務情報の作成や流通・再利用を可能にします。したがって、公開会社、非公開会社、会計専門家、監督機関、アナリスト、投資家、資本市場参加者、ソフトウェア会社、情報提供会社など、財務情報のサプライチェーンに関係するすべての当事者に、財務情報提供のためのコストを削減させ、正確な財務情報をよりタイムリーに利用することを可能にします。

参考図表 (実証実験概略イメージ)

融資先企業が e-Tax 用に作成した財務データと融資申込に必要な項目を XBRL で銀行に提出し、そのデータを使用して銀行が融資判断を行う一連の業務を想定



本リリースに対するお問合せ

XBRL Japan マーコム委員会 広報担当

メール: public@xbrl-jp.org Web: <http://www.xbrl-jp.org/>